

ジュースミキサー

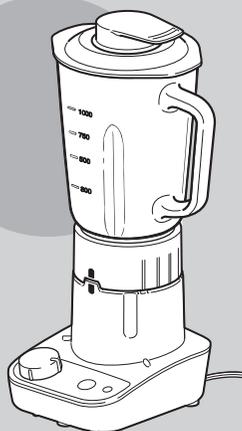
品番：TM900

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱
説明書を必ずお読みいただき、
正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いに
なる方がいつでも見られると
ころに必ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意 …… 1～4
各部のなまえとはたらき …… 5～6



組み立てかた・収納のしかた …… 7～8
使いかた …… 9～12
メニュー …… 13～14



お手入れのしかた …… 15～16



故障かな?と思ったら …… 17
仕様 …… 17



アフターサービス …… 18
保証書 …… 裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 危険

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫度合いが高いと想定される内容を示します。

⚠ 警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

- ⊘ 記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。
⊘ (左図の場合は分解禁止)
- 記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。
⊘ (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告

- ⊘ 交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)
禁止 発火する恐れがあります。

長期間の使用や誤使用により、電源コードが断線する恐れがあるため、次の状態が確認されたときは使わない。

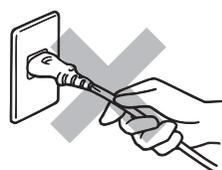
- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードがねじれて戻らなくなった
- 電源コードの根元部分に変形・傷んでいる
- コンセントの差し込みがゆるい



火災・感電・やけど・ショートのおそれがあります。

- ⊘ 電源コードは下記のように扱わない。
禁止
 - 無理に曲げない
 - ねじらない
 - 引っ張らない
 - 重いものをのせない
 - 熱いものに近づけない
 - はさみ込まない
 - 加工しない
 - 束ねたまま使用しない
- 火災・感電の恐れがあります。

- ⚠ コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。
必ず守る
- 電源プラグを傷める恐れがあります。



- ⊘ フタ・センターキャップを取り外した状態で運転させない。
運転中に取り付け取り外しをしない。
けがをする恐れがあります。



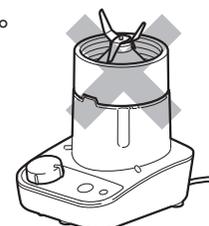
ミキサーボトルの中に指・金属製のスプーンなどを入れない。

けが・故障の恐れがあります。



ミキサーボトル台のみを本体に取り付けけない。

けがをする恐れがあります。



子供だけで使わせない。幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がけがをする恐れがあります。



梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

- ⊘ 修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。
分解禁止
- 発火・感電の恐れがあります。

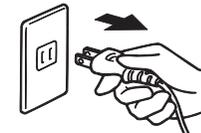
- ⊘ 本体を水につけない。本体に水をかけない。ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
水場禁止
- 感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- ⊘ 使用後やお手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておく。

電源プラグを抜く

けがをする恐れがあります。



- ⚠ 必ず運転が停止していることを確認してから電源プラグを抜く。
必ず守る
- けがをする恐れがあります。

- ⊘ カッターは鋭利なので直接手で触れない。
禁止
- けがをする恐れがあります。

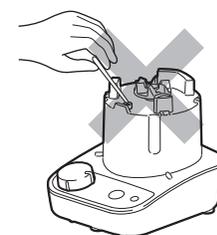


運転中にミキサーボトルの取り付け、取り外しはしない。

けがをする恐れがあります。

安全スイッチを直接、指・棒などで絶対に押さない。

けが・故障の恐れがあります。



⚠ 注意



禁止

不安定な所では使わない。
運転中に移動させない。

けがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。

40℃以上の材料は使わない。

ガラス割れやふきこぼれによる、けが・やけどの恐れがあります。



材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まったときは、そのままの状態を使わない。(4ページ参照)

本製品が破損する恐れがあります。

空回ししない。最小目盛りより少ない材料で使わない。

本製品が破損する恐れがあります。



定格時間を超えて連続運転しない。
(次の運転まで指定の時間以上休ませる。)

定格時間：4分運転・2分休止のくり返し使用で合計15分まで。
合計15分運転したら30分以上休ませる。

本製品が故障する恐れがあります。

最大目盛りを超える量の材料を入れない。

定格容量：1000ml

本製品が故障する恐れがあります。

調理以外の目的では使わない。

本製品が破損する恐れがあります。



禁止

使えない材料を入れない。
(9ページ参照)

本製品が破損する恐れがあります。

食器洗浄機・食器乾燥機は使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。



必ず守る

本体からミキサーボトル部を外すときは、まっすぐに持ち上げて外す。



※安全上のご注意のイラストは実際の商品とは異なります。

途中で止まった・動かないときは



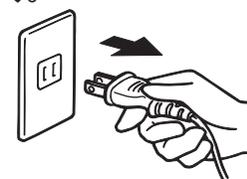
必ず守る

本製品はモーターに負荷がかかりすぎると、モーター保護装置が働き、温度エラーランプが点灯して運転が自動停止します。また材料の入れすぎや液体量の不足、カッターに材料がはさまるなどの原因で、回転が遅くなったり、止まることがあります。そのようなときは、以下の手順で対処してください。

※手順を守らない場合、不意にカッターが動き出し、けがをする恐れがあります。

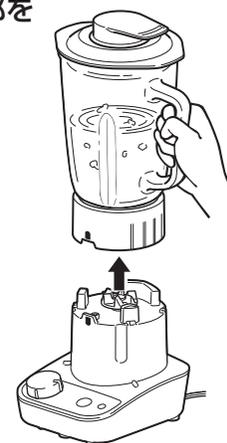
1

電源プラグを抜く。



2

ミキサーボトル部を本体から外す。



3

材料を他の容器に移す。

●ミキサーボトルに手やスプーンなどを入れないでください。



4

下記の対処をする。

5

温度エラーランプが点灯して止まったときは、製品を30分以上休ませてくださいから使う。

●温度エラーランプが点灯している間は使用できません。

原因	対処のしかた
●量が多い。	●量を減らす。
●材料が大きすぎたり、材料のねばりけが強い、固いなど、混ぜにくい状態になっている。	●材料を細かくする。 ●液体を足す。 ●使えない材料を取り除く。(9ページ参照)
●カッターに材料がはさまっている。	●ボトル台を取り外し、さいばしなどではさまったものを取り除く。

上記の方法でも直らないときは、弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(18ページ参照)

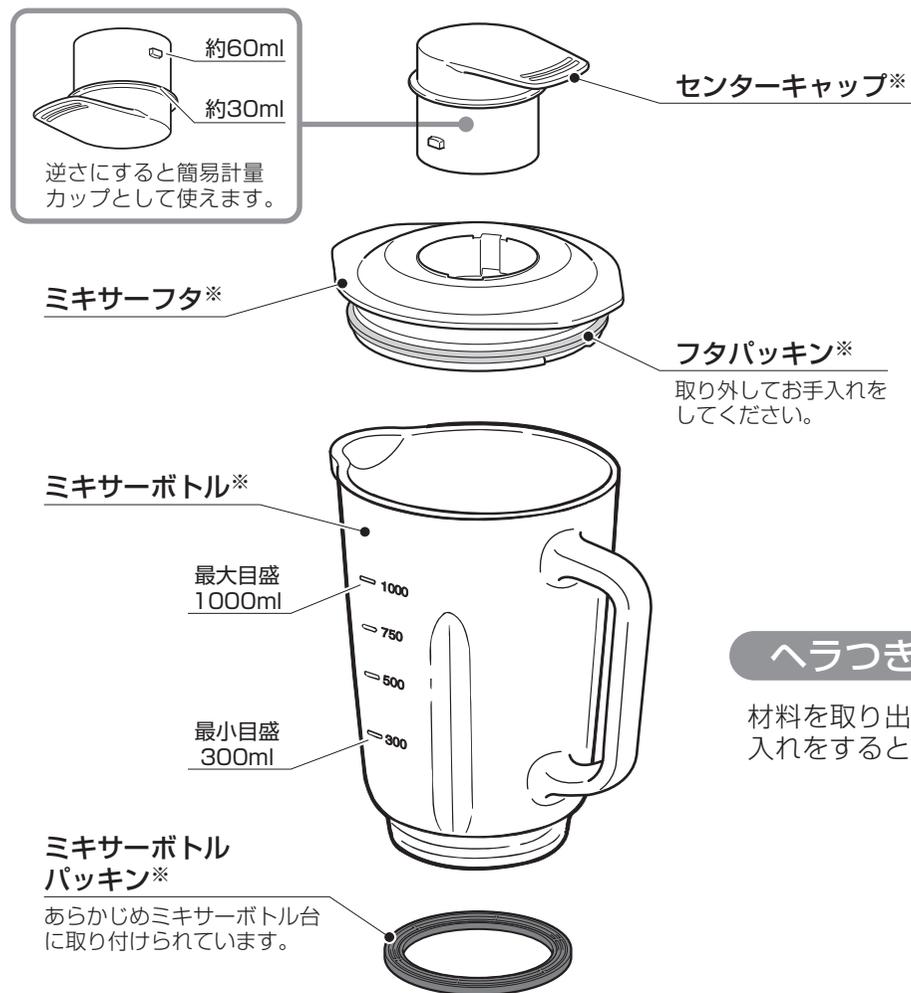


各部のなまえとはたらき

はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。
「※」の付いた部品・付属品はお取り寄せできます。お買い上げ販売店、または弊社
「お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。(18ページ参照)
ホームページでもお問い合わせいただけます。

<http://www.tescom-japan.co.jp/support/>

ミキサーボトル部

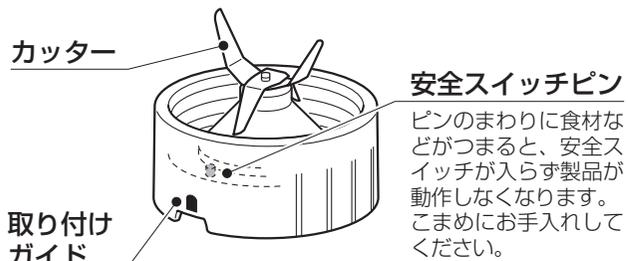


ヘラつきブラシ※

材料を取り出したり、お手入れをするときに使います。

※ミキサーボトル台

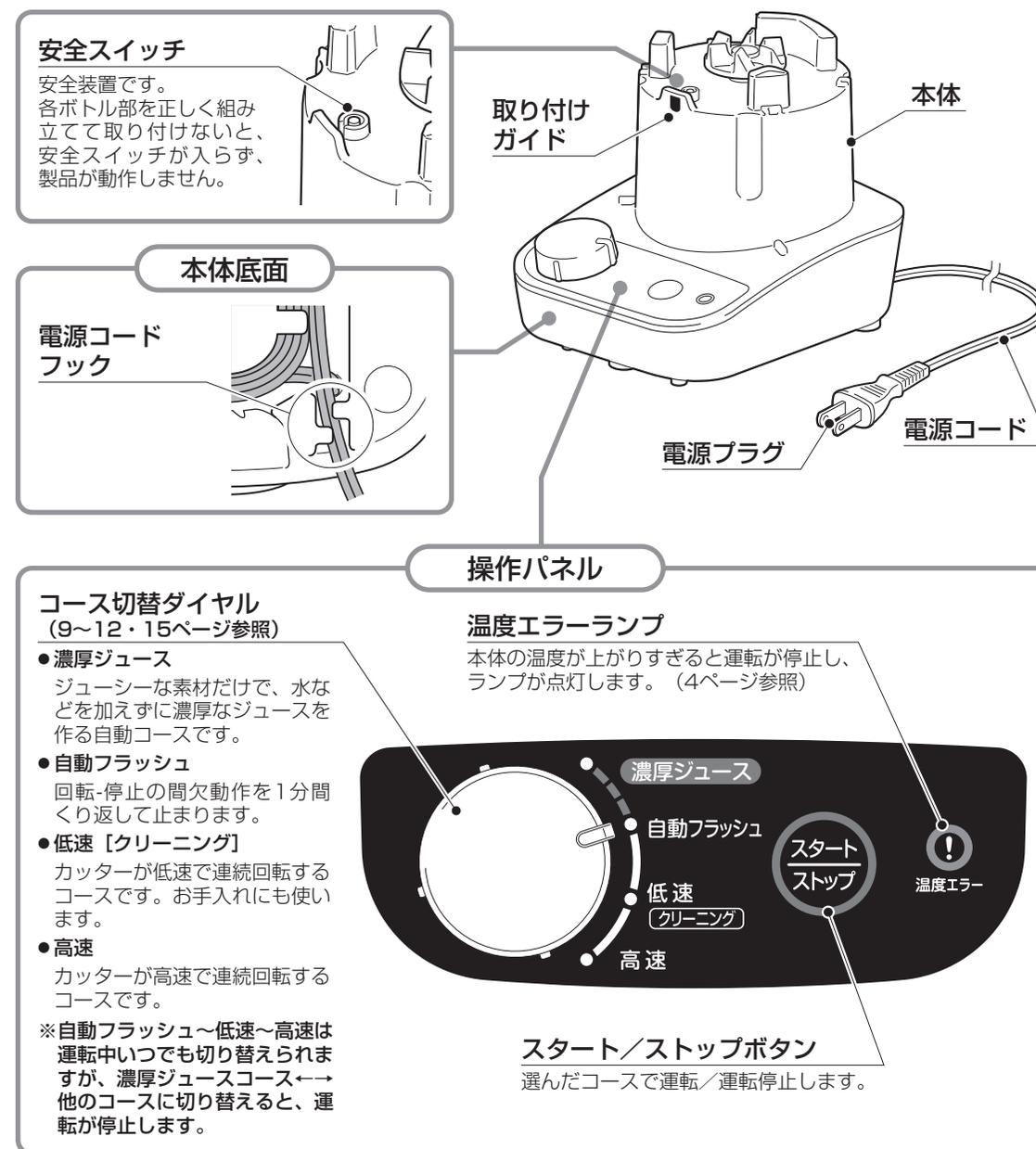
※ ボトル台の裏面は防水ではありませんので、ぬらさないでください。



各部のなまえとはたらき

製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

本体





組み立てかた・収納のしかた

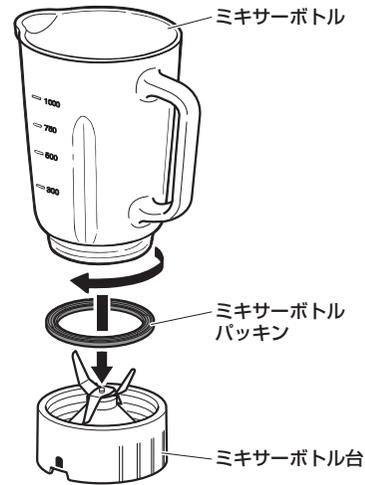
ご注意

- 各ボトル部は正しく組み立てる。パッキンを取り付け忘れたり、ミキサーボトル台の取り付けがゆるいと、製品が動作しないようになっています。
- ミキサーボトル台のカッターには直接触れない。けがの恐れがあります。

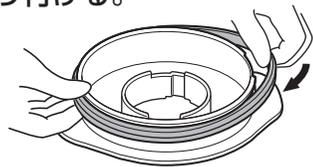
組み立てかた

1 ミキサーボトルをミキサーボトル台に取り付ける。

- ①ミキサーボトル台に、ミキサーボトルパッキンを取り付けます。
- ②ミキサーボトルをミキサーボトル台にはめ、図の矢印の方向に回して取り付けます。

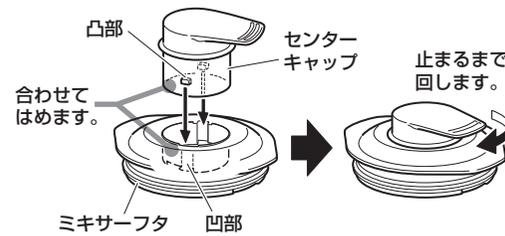


2 ミキサーフタの溝にフタパッキンを取り付ける。



3 ミキサーフタにセンターキャップを取り付ける。

- ①ミキサーフタ内側の凹みに、センターキャップの凸部を合わせてはめ込みます。
- ②センターキャップを図の矢印の方向に回して取り付けます。



- 調理の途中、センターキャップを外して、ミキサーフタ中央の穴から材料を追加することができます。その際は、必ずスタート/ストップボタンを押して、回転が完全に止まってからセンターキャップを外してください

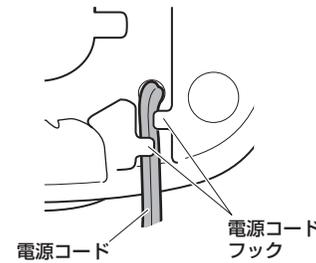
4 ミキサーボトルに材料を入れ (9~12 ページ参照)、ミキサーボトルとミキサーフタの形を合わせてしっかりと合はめる。



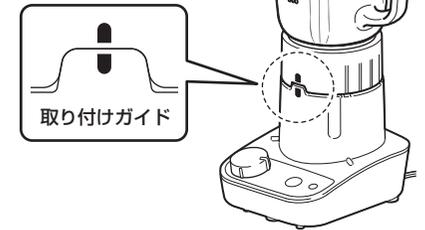
組み立てかた・収納のしかた

本体への取り付けかた

- 1 本体底に電源コードを巻きつけてある場合は、すべてほどく。電源コードの根元を電源コードフックに通す。

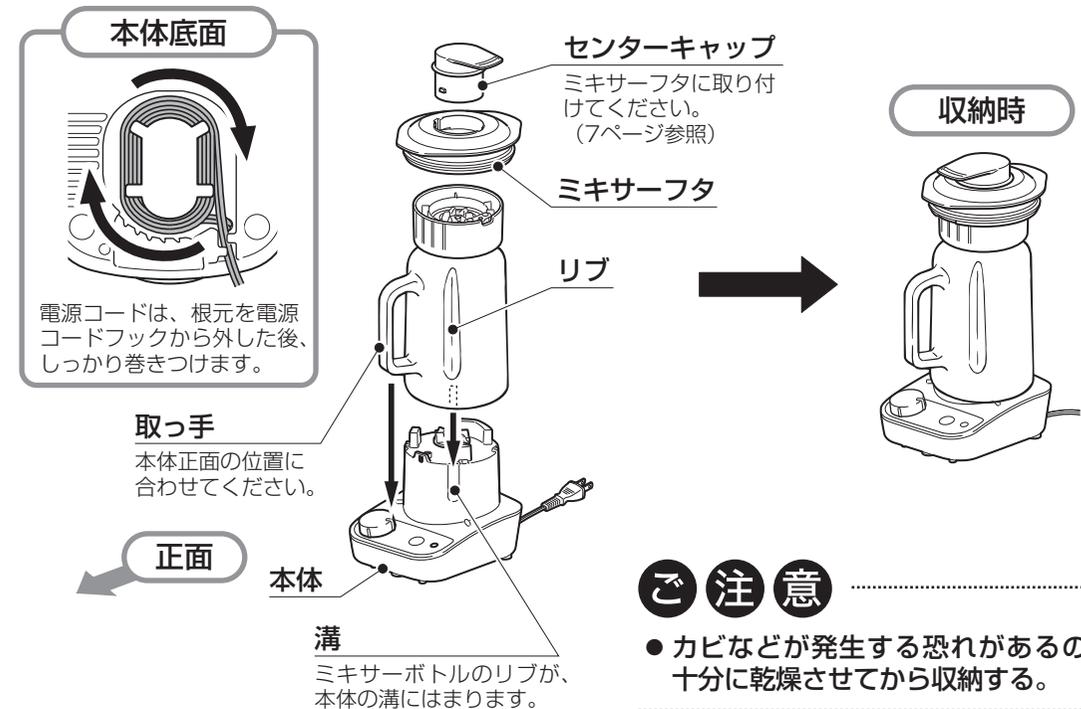


- 2 本体の取り付けガイドマークと、ミキサーボトル台の取り付けガイドを合わせて、ミキサーボトル部を本体に乗せる。



収納のしかた

電源コードを時計回りに本体底に巻きつけ、ミキサーボトルとミキサーフタを下図のように重ねると、コンパクトに収納できます。



ご注意

- カビなどが発生する恐れがあるので、十分に乾燥させてから収納する。



使いかた

初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗ってからお使いください（15・16ページ参照）

ご注意

- ミキサーボトル部は、正しく組み立てる（7ページ参照）。安全装置が働き、動作しなくなります。
- 40℃以上の材料は入れない。
- 運転が途中で止まったときは、4ページの手順で対処する。
- ボトルフタ・センターキャップを取り外したまま使わない。
- 調理中に材料を足すときは、スタート/ストップボタンを押してカッターの回転が止まってから、センターキャップを外して材料を入れる。

使えない材料（禁止材料）

本製品はフードプロセッサーと違い、材料を細かくする、水分の少ないものをませる・こねる、ペーストを作るといった用途には使えません。



★使えない材料

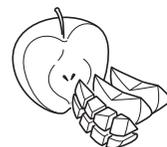
40℃以上の材料／市販の氷・冷凍食材／肉・魚類／粉もの／食材でないもの／固いもの・繊維質のもの（乾燥大豆・穀類・煮干しなどの乾物・ドライフルーツ・しょうがなど）／ねばりけの強いもの・水分の少ないもの（とろろいも・ゆでた大豆・こんにゃくなど）

材料の下ごしらえ

各材料は2cm角の大きさに切ります。

★くだもの

皮の厚いものは、皮をむきます。芯・種を取ります。



★かんきつ類

皮をむき小房に分けます。種を取ります。



★にんじんなどの固いもの

厚さ2～3mmにスライスします。（大きいものは切ります）



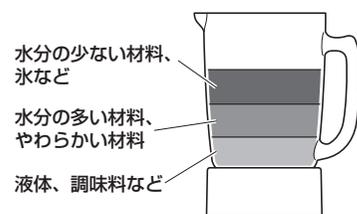
★ほうれん草などの葉もの

茎を切り落とし、葉の部分だけを使います。



材料の入れかた

ボトルには水分を最初に入れ、水分の多い材料から少ない材料の順に入れます。



- ミキサーボトルに入れる材料は、液体も含めて最小目盛（300ml）以上、最大目盛（1000ml）以下にしてください。
- 氷は家庭用製氷皿で作った氷（2.5cm角程度）を使い、1度に入れる数は10個までにしてください。

使いかた

基本的な使いかた

ご注意

- 4分使ったら2分以上休ませる。運転時間の合計が15分を超えたら、30分以上休ませる。
- 必ず材料が浸るくらいの水分を入れる。水分が少ないときは、最後に液体を足す。



自動フラッシュ：最初に数秒使ってください。「回転→停止」の間欠運転で、材料を混ぜやすくします。

低速：やわらかい材料（バナナなど）のジュースやポタージュ作りに使います。フワツとした口あたりに仕上がります。

高速：通常の調理に使います。サラツとした飲み口に仕上がります。

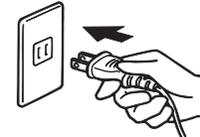


1 電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認する。

2 組み立てたミキサーボトル部に材料を入れ、ミキサーフタ・センターキャップを取り付ける。（7ページ参照）

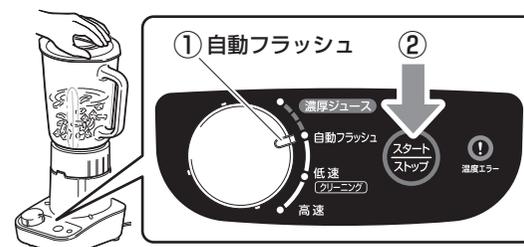
- 必ず材料が浸るくらいの水分を入れてください。

3 ミキサーボトル部を本体に乗せ（8ページ参照）、電源プラグをコンセントに差し込む。



4 ①ダイヤルを自動フラッシュに合わせる。

②ミキサーフタを手で押さえながらスタート/ストップボタンを押す。

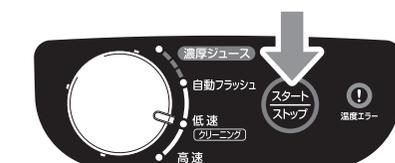


5 材料が混ざり始めたらダイヤルを低速または高速に切り替える。



- 自動フラッシュ～高速までは、運転中いつでも切り替えられます。
- 運転中は、ミキサーフタを手で押さえてください。

6 お好みの状態になったらスタート/ストップボタンを押して止める。



- スタート/ストップボタンを押さなくても、安全のため4分後に運転が止まります。

7 回転が完全に止まってから電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトル部を本体から外す。

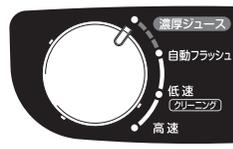
濃厚ジュースの作りかた

ご注意

- 必ず9ページの注意事項・材料についての指示を守って使う。
- 4回使ったら2分以上休ませる。
合計8回使用したら、30分以上休ませる。
- ベースとして、分量の半分以上を、やわらかく水分の出やすいくだもの・野菜にする。
(切り口から汁が垂れる／指で押しつぶせるやわらかいものが適しています。)
例：かんきつ類・トマト・スイカ・メロン・ぶどう・パイナップルなど
※バナナ・リンゴ・葉ものなど、水分の少ない材料だけでは作れません。



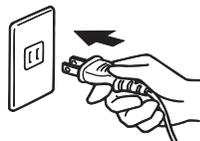
濃厚ジュース：水分の多いくだもの・野菜をベースに、水などを加えずに濃厚なジュースが作れます。
最初に「回転→停止」の間欠動作をくり返し、1分間連続運転して自動で停止します。



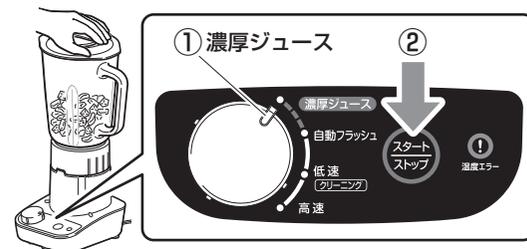
1 電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認する。

2 組み立てたミキサーボトル部に材料を入れ、ミキサーフタ・センターキャップを取り付ける。(7ページ参照)

3 ミキサーボトル部を本体に乗せ(8ページ参照)、電源プラグをコンセントに差し込む。



4 ①ダイヤルを濃厚ジュースに合わせる。
②ミキサーフタを手で押さえながらスタート/ストップボタンを押す。



- 途中で運転を止めるときは、スタート/ストップボタンを押してください。
- 材料の水分が少ないと、まざりにくいことがあります。その場合は途中で運転を止め、回転が完全に止まってからセンターキャップを開けて水分を足し、やり直してください。
- 運転中は、ミキサーフタを手で押さえてください。

5 回転が完全に止まってから電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトル部を本体から外す。

かき氷の作りかた

ご注意

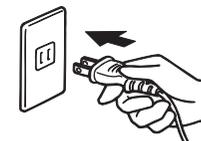
- 必ず9ページの注意事項を守って使う。
- 氷は家庭用製氷皿で作った角氷(約2.5cm角・15g程度)を使う。
- ミキサーボトルはよく水気を取り、氷はよく冷えた氷を使う。繰り返し作るときは、1回ごとに水気をよく拭き取る。ミキサーボトル内や氷が湿っていると、うまく作れません。
- 氷が刃にはさまって止まった／動かないときは、必ず運転を停止して電源プラグを抜き、4ページの手順に従って対処する。けがをする恐れがあります。

1 電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認する。

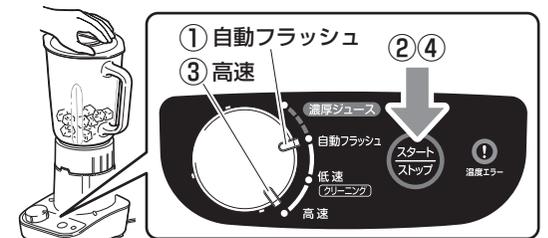
2 組み立てたミキサーボトル部に氷を入れ、ミキサーフタ・センターキャップを取り付ける。(7ページ参照)

- 一度に使える氷は10個までです。

3 ミキサーボトル部を本体に乗せ(8ページ参照)、電源プラグをコンセントに差し込む。



4 ①ダイヤルを自動フラッシュに合わせる。
②ミキサーフタを手で押さえながらスタート/ストップボタンを押し、3回ほど回転させる。
③ダイヤルを高速に切り替える。
④好みの状態になったら、スタート/ストップボタンを押して止める。



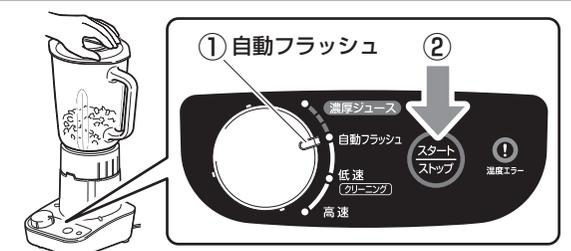
- 運転中は、ミキサーフタを手で押さえてください。

5 回転が完全に止まってから電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトル部を本体から外す。

- ヘラ付きブラシで取り出すと、取り出しやすいです。

クラッシュアイスを作るには...

- 上の手順4で、自動フラッシュだけを使うと氷を砕くことができます。
- 好みの状態になったら、スタート/ストップボタンを押して止めてください。





メニュー

材料の下ごしらえ、ミキサーの使いかたについては、9～12ページを参照してください。
材料の番号順にミキサーボトルに入れてください。
できあがりの量の目安は3～4人分です。

メニュー

ジュース

- 野菜・くだものは芯や皮、種などを取り除いた重さです。
- 「低速」となっているジュースでも、なめらかな口当たりには上げたいときは「高速」で作ってください。その場合、フラッシュ後のかくはん時間を5～10秒ほど短かめにしてください。

ミックスジュース

材料

- ①牛乳……………200ml
- ②もも(完熟)……………100g
- ③バナナ……………90g
- ④パイナップル……………100g
- ⑤はちみつ……………大さじ1
- ⑥角氷……………5個(75g)

かくはん時間

「自動フラッシュ」3回 → 「低速」1分

にんじんりんごジュース

材料

- ①牛乳……………200ml
- ②水……………100ml
- ③りんご……………100g
- ④にんじん……………100g
- ⑤はちみつ……………大さじ1
- ⑥角氷……………5個(75g)

かくはん時間

「自動フラッシュ」3回 → 「高速」1分30秒

バナナミルク

材料

- ①牛乳……………400ml
- ②バナナ……………140g
- ③卵黄(Mサイズ)……………2個
- ④はちみつ……………大さじ1

かくはん時間

「自動フラッシュ」5回 → 「低速」1分

小松菜りんごジュース

材料

- ①水……………150ml
- ②小松菜……………100g
- ③りんご……………100g
- ④バナナ……………70g

かくはん時間

「自動フラッシュ」5回 → 「高速」1分

濃厚ジュース

濃厚トマトオレンジジュース

材料

- ①トマト……………300g
- ②オレンジ……………200g

かくはん時間

「濃厚ジュース」コース

濃厚グリーンジュース

材料

- ①グレープフルーツ(ホワイト)……………240g
- ②パイナップル……………160g
- ③チンゲン菜……………120g
- ④はちみつ……………小さじ2
- ※チンゲン菜は、ほかの葉野菜で代用可。

かくはん時間

「濃厚ジュース」コース

フローズン

つぶつぶマンゴーシェイク

材料

- ①牛乳……………50ml
- ②ヨーグルト……………150g
- ③はちみつ……………大さじ1
- ④角氷……………10個(145g)
- ⑤マンゴー……………100g
- ※マンゴーは、いちご・キウイなどで代用可。

作りかた

- ①①～④をミキサーボトルに入れ「自動フラッシュ」5回 → 「高速」10秒。
- ②センターキャップを取り外し、マンゴーを入れ「自動フラッシュ」3回。

デザート

ヨーグルトムース

材料

- ①プレーンヨーグルト……………200g
- ②バナナ……………150g
(レモン汁…小さじ1/2 をふりかけておく)
- ③練乳……………大さじ2
- ④氷……………3個
- A { 粉ゼラチン……………5g
お湯……………50ml

作りかた

- ①Aをませ、しっかりと溶かしておく。
- ②ミキサーボトルに①～③と④を入れ、「低速」で30秒かくはんする。
- ③センターキャップを取り外し、氷を加えて「低速」で30秒かくはんする。
- ④器に注ぎ入れ、冷蔵庫で冷やし固める。

スープ

ヴィシソワーズ

材料

- ①たまねぎ(薄切り)……………100g
- ②じゃがいも(薄切り)……………250g
- ③バター……………10g
- ④スープ
(※固形スープ1個をお湯で溶かす)……………500ml
- ⑤調整豆乳……………150ml
- ⑥塩・こしょう……………少々

作りかた

- ①じゃがいもは水にさらして水けを切る。
- ②鍋にバターを入れて、たまねぎをよく炒め、じゃがいもを加えてさらに炒める。
- ③スープを加え、じゃがいもがやわらかくなるまで弱火で煮る。(水分がなくなるよう注意する)
- ④③を冷まし(約40℃以下)ミキサーボトルに入れ、「低速」で約1分。
※「高速」では調理できません。
- ⑤あら熱を取り、冷蔵庫で冷やす。
- ⑥調整豆乳を加え、塩・こしょうで味を調える。

低速での調理におすすめの食材

トマト・バナナ・メロン・パイナップル・いちごなどの、やわらかい野菜やくだもの



お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

クリーニング機能の使いかた（ボトル予洗い）

1 クリーニングの準備をする。

10ページの手順1～3に従い

水またはぬるま湯（40℃以下）：1000ml

台所用中性洗剤：数滴

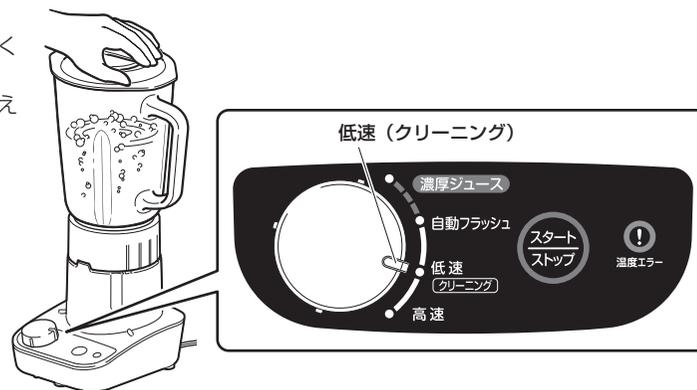
を入れたミキサーボトル部を本体に取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む。

- 泡があふれることがありますので、洗剤を入れすぎないでください。
- 各ボトルは耐熱ガラス製ではありません。40℃を超える熱いお湯は入れないでください。

2 ダイヤルを低速 [クリーニング] に合わせ、ミキサーフタを手で押さえながらスタート/ストップボタンを押す。

運転時間：30秒～2分以内

- 汚れの程度により、時間を調整してください。
- 運転中は、ミキサーフタを手で押さえてください。



3 スタート/ストップボタンを押して運転を止め、回転が完全に止まってから電源プラグをコンセントから抜く。

4 中の水（ぬるま湯）を捨て、水で軽くすすいであら各部に分けてお手入れをする。

- ミキサーボトル台を取り外すには、右図のようにボトルをしっかりと押さえ、矢印の方向に回してください。



お手入れのしかた

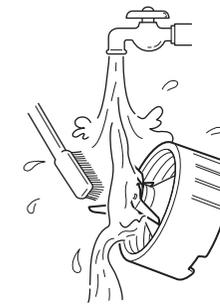
ミキサーボトル台

①付属のヘラつきブラシを使って、水かぬるま湯（40℃以下）でよく洗い流す。

- 安全スイッチピンのまわりは、こまめにお手入れしてください。食べ物などが詰まると、正常に動作しなくなります。

②ボトル台裏面は防水ではないので、よくしぼった布で汚れを拭き取る。

③水分を拭き取り、十分に乾燥させる。



ボトル台裏面に直接水をかけたり、ボトル台のつけ置き洗いをしないでください。故障の恐れがあります。

ミキサーボトル・ミキサーフタ・センターキャップ・各パッキン

①センターキャップは、取り付けるときと逆方向に回して、ミキサーフタから取り外す。

②フタパッキンは、軽く引っぱりながら取り外す。

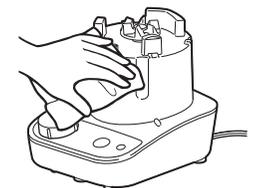
③スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよくすすぐ。

④水分を拭き取り、十分に乾燥させてから各部を組み立てる。（7・8ページ参照）



本体

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取る。



お手入れの後は、十分に乾燥させてからミキサーボトル部を本体にセットし（8ページ参照）、直射日光の当たらない通気性の良い場所で保管する。

ご 注 意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- カッターはボトル台から分解しない。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使わない。
- お手入れ後は、各パッキンを取り付けておく。
- カッターには直接触れない。
- ミキサーボトルはガラス製なので、取り扱いには十分注意する。



故障かな?と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(18ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
振動が大きい。 カッターの回転が遅い。	<ul style="list-style-type: none"> ●材料が大きすぎる。 ●材料が多すぎる。 ●カッターに材料がはさまっている。 ●水分が少なすぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●4 ページの手順1~4 に従って対処し、やり直してください。それでも直らない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(18 ページ参照)
ボタンを押しても動かない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ミキサーボトル部が正しく組み立てられていない。本体に正しく取り付けられていない。 ●電源プラグが抜けている。 ●カッターに氷や材料がはさまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく組み立て・取り付け直してください。(7・8 ページ参照) ●電源プラグをコンセントに差し込む。 ●4ページの手順に従って対処してください。それでも直らない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(18 ページ参照)
ボタンを押しても動かない。 運転が止まった。 (温度エラーランプが点灯している。)	<ul style="list-style-type: none"> ●モーター保護装置が働いて止まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●4ページの手順に従って対処し、1時間以上休ませてください。
水がもれる。	<ul style="list-style-type: none"> ●ミキサーボトル台がしっかり取り付けられていない。 ●パッキンが正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく組み立て直してください。(7・8 ページ参照)
煙が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●材料が大きすぎる。 ●カッターに材料がはさまっている。 	<p>ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(18ページ参照)</p>
コードがねじれて戻らなくなった。		

仕様	品名	ジュースミキサー	質量	本体：1.1kg ミキサーボトルとボトル台：約1.5kg
	品番	TM900		
	電源	AC100V 50/60Hz	ボトル容量	最大1000ml 最小300ml
	消費電力	240W	寸法	高さ380×幅135 ×奥行き165 (mm)
	回転数	約12000回転/分(高速) (1000ml氷負荷時)	コード長さ	1.2m
	定格	4分使用・2分休止のくり返し使用で合計15分まで		



アフターサービス

1.保証書について ————— 保証期間はご購入日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はご購入の販売店で「販売店名・ご購入日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼される時

- 保証期間中は商品に保証書を添えてご購入の販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはご購入の販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、ご購入の販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身の分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点がある時

- ご購入の販売店にお問い合わせください。
- ご転居により、ご購入の販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
 - ご贈答品などで、ご購入の販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間:平日 9時~17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ



0120-106-018

〒390-1242 松本市和田4217-1

FAX 0263-40-3808

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

愛情点検 	●長年ご使用のジュースミキサーの点検を！
こんな症状はありませんか	症状 ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●こげくさい臭いがする。 ●製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。 ●その他、異常や故障がある。
	▶
	ご使用中止 事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検・修理をご相談ください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。
 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書 持込修理

品 番	TM900	保証期間	お買い上げ年月日より 1年間	保証対象	本体
★お客様	ご芳名		様	★お買い上げ年月日	年 月 日
	ご住所 (〒)		★販売店	住所・店名	
	お電話			電話	